

第38週（平成30年9月17日から9月23日まで）の集計結果

○RSウイルス感染症は、定点あたり1.8人で、先週（第37週 定点あたり1.7人）に比べほぼ横ばいです。夏から冬にかけて流行する疾患で、感染経路は飛沫・接触感染です。

○感染性胃腸炎は、定点あたり7.8人で、先週（第37週 定点あたり6.5人）より増加しました。

○ヘルパンギーナは、定点あたり0.5人で、先週（第37週 定点あたり1.0人）より減少しました。

手足口病は、定点あたり0.9人で、先週（第37週 定点あたり1.1人）に比べ減少傾向です。

両疾患とも、夏から秋に流行する疾患で、感染経路は接触・飛沫感染です。回復後も2～4週間はウイルスが便へ排出されると言われていますので、オムツ交換の際など注意しましょう。

○伝染性紅斑は、定点あたり0.7人で、先週（第37週 定点あたり2.0人）より減少し、警報レベルは終息しました（終息基準値：定点あたり1.0人）。感染経路は飛沫・接触感染です。

○インフルエンザは定点あたり0.1人の報告がありました。

○百日咳（平成30年1月1日から全数報告疾患になりました）の報告が3件ありました（10歳女兒2名、60代男性）。

☆家庭、通園通学先、職場等で、手洗い、咳エチケット、排泄物・吐物の適切な取り扱い（消毒）等を励行し、感染の拡大を防止しましょう。

○効果的な手洗いの方法

「石けんを充分泡立てた後すすぐ」を2回繰り返すと効果的です。

・第37週： 9月10日から9月16日まで

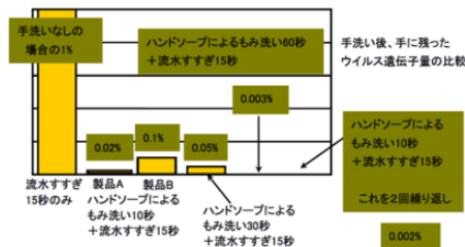
・第38週： 9月17日から9月23日まで

・小児科定点： 八王子市内 小児科14ヶ所 都内 264ヶ所

・インフルエンザ定点： 八王子市内 小児科11ヶ所、内科7ヶ所

・東京都基幹及び小児科病原体定点医療機関： 都内43ヶ所

手洗いの効果



出典元：東京都健康安全研究センター 「ノロウイルス対策緊急タスクフォース」

○都内では、風しんの届出が2018年1月から9月16日までに196件ありました。風しんに注意しましょう。

■東京都感染症情報センター

・「感染症ひとくち情報 風しんに注意しましょう！」

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/assets/diseases/rubella/hitokuchi-joho.pdf?20180808> (外部リンク)

・「風しんの流行情報」

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/diseases/rubella/rubella/> (外部リンク)

○都内では、百日咳の届出が2018年1月から9月16日までに1155件ありました。重篤化しやすい予防接種前の乳幼児への感染に注意しましょう。

■東京都感染症情報センター

・「感染症ひとくち情報 百日咳の報告数が増加しています！」

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/assets/diseases/pertussis/hitokuchi-joho.pdf?20180620> (外部リンク)

・「百日咳の流行状況」

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/diseases/pertussis/pertussis/> (外部リンク)

○都内のインフルエンザの流行状況

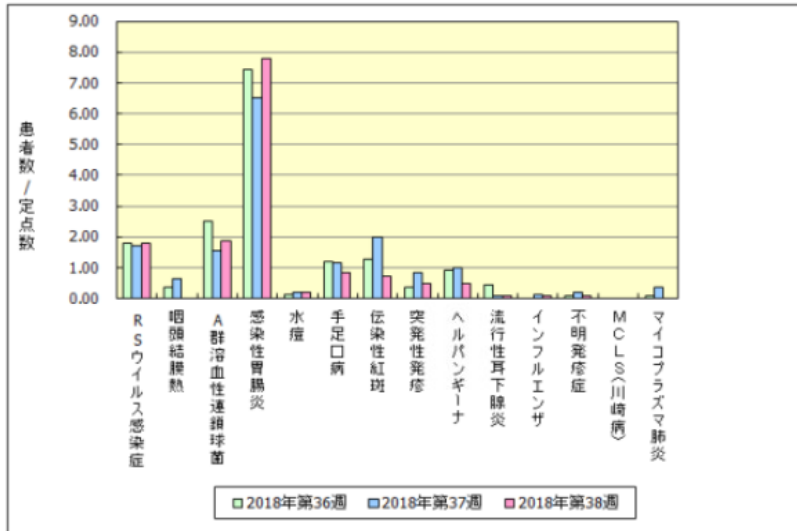
■東京都感染症情報センター

・「インフルエンザの流行状況（東京都 2018-2019年シーズン）」

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/diseases/flu/flu/> (外部リンク)

第38週（平成30年9月17日から9月23日まで）の発生状況

感染症法の施行規則の改正に伴い、百日咳は平成30年1月1日から報告方法が変わり、全数報告疾患となったため、発生状況については、[風しん・麻疹・百日咳発生状況](#)をご覧ください。



第38週疾患毎発生状況グラフ

	2018年 第33週	2018年 第34週	2018年 第35週	2018年 第36週	2018年 第37週	2018年 第38週	第1週から の合計
RSウイルス感染症	10 ↓	19 ↑	21 ↑	25 ↑	24 ↓	25 ↑	348
咽頭結膜熱	5 ↑	2 ↓	2 →	5 ↑	9 ↑	0 ↓	251
A群溶血性連鎖球菌	9 ↓	22 ↑	19 ↓	35 ↑	22 ↓	26 ↑	1631
感染性胃腸炎	42 ↓	70 ↑	85 ↑	104 ↑	91 ↓	109 ↑	4404
水痘	4 ↓	1 ↓	4 ↑	2 ↓	3 ↑	3 →	172
手足口病	4 ↓	6 ↑	8 ↑	17 ↑	16 ↓	12 ↓	227
伝染性紅斑	5 ↓	8 ↑	16 ↑	18 ↑	28 ↑	10 ↓	232
突発性発疹	4 →	5 ↑	2 ↓	5 ↑	12 ↑	7 ↓	245
ヘルパンギーナ	26 ↓	22 ↓	14 ↓	13 ↓	14 ↑	7 ↓	492
流行性耳下腺炎	0 ↓	2 ↑	0 ↓	6 ↑	1 ↓	1 →	81
インフルエンザ	0 →	0 →	0 →	0 →	2 ↑	1 ↓	8100
不明発疹症	1 ↓	0 ↓	1 ↑	1 →	3 ↑	1 ↓	37
MCLS(川崎病)	0 →	1 ↑	0 ↓	0 →	0 →	0 →	5
マイコプラズマ肺炎	1 ↑	2 ↑	5 ↑	1 ↓	5 ↑	0 ↓	41

第38週疾患毎発生状況表

第38週	RSウイルス	咽頭結膜熱	A群溶血性連鎖球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	インフルエンザ	不明発疹症	MCLS(川崎病)	マイコプラズマ肺炎
～5ヶ月	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
～11ヶ月	7	0	0	7	0	2	0	1	2	0	0	0	0	0
1歳	12	0	2	15	1	7	2	5	2	0	0	1	0	0
2歳	2	0	2	12	0	2	1	1	1	0	0	0	0	0
3歳	1	0	3	16	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
4歳	0	0	2	13	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0
5歳	0	0	4	4	1	0	2	0	1	0	0	0	0	0
6歳	0	0	6	4	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
7歳	0	0	4	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8歳	0	0	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9歳	0	0	0	3	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0
10～14歳	0	0	3	11	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10～12歳											0			
13～14歳											0			
15～19歳	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20歳以上	0	0	0	8	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
合計	25	0	26	109	3	12	10	7	7	1	1	1	0	0

第38週年齢別発生状況表